



Delicious

Vol.2 (Dec. 2023)

シンガポール日本人学校小学部チャンギ校 PTA四役・GA委員会

「チャンギdeカフェ」のご報告

チャンギdeカフェは様々な分野の専門家にお話しいただくPTA主催の講演会です。今年度は3回開催いたしました。

今回は1回目から3回目のご報告をいたします。

第1回チャンギdeカフェ 「チャンギ校の英語教育について深く知る！」 ～レクチャー&グループQ&A～



7月13日(木)、チャンギ校AV2ルームにて英語科主任・岡部先生とイマージョン音楽担当・大浦先生による講演が行われました。

前半の各教科(英語、イマージョン音楽)の取組みについてのレクチャーでは、英語科の岡部先生から昨年と同様に、授業の取組み、クラス分けについてお話をいただきました。チャンギ校では2018年よりCEFR(※1)を導入し、それに基づいて授業を進めていること、加えて今年度はスピーキングに力を入れた教科書に変更を行ったこと、かつ先生方は週1回ミーティングを行い、レベルや進度を相談しながら進めていることなどを伺うことができました。

在星35年、現地の中学校や大学での音楽教育に携わってこられたイマージョン音楽の大浦先生からは、授業の目標や内容についてお話をいただきました。英語力のサポートのため、rhyme ライム(韻を踏む)を使用した音楽や、ゲームの要素を取り入れていること、さらにシンガポールの文化を学べる歌を歌ったり、音楽会で民族楽器を演奏する学年もあることを伺いました。

後半の各クラスに分かれてのグループワークでは、保護者の皆さまと児童の担当先生と直接コミュニケーションをとる貴重な機会となり、各クラス質疑応答が盛んに行われました。

(※1 Common European Framework of Reference for Languagesの略語。外国語運用能力を測るための新しい基準とされています)



第2回チャンギdeカフェ

「これからの時代に必要な創造力の育み方」

～図工から学ぶ、21世紀のグローバル社会を生き抜く為の
子供の創造力や表現力の伸ばし方について知る～

10月17日(火)チャンギ校大会議室にて図工科・小林先生による講演が行われました。最初に、子ども達に向けて図工授業の黒板に書いてある内容を紹介いただきました。黒板には「図工はきれいな色やおもしろい形を自分で発見する授業です」と説明し、1年をかけてその意味を伝えていくようにしているそうです。今回の講演では、その意味について児童の作品を見ながら創造力とは何かをお話しいただきました。

”創造的なものづくり”とは自分の中にあるものではなく、自分の外にあるものに触発されて作るもの、自分の外にあるものから「これいいな!」というものを発見することが図工であるということ、答えがない・ゴールがないからこそ新しい発見がある、ということでした。

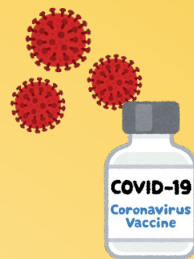
外からの刺激や影響を受けることが創造的なものづくりに繋がるという観点では、新しい出会いや交流なども重要と位置づけており、特に現地校との交流を経ながら行われた「国際アート交流展2023」で児童が作った絵に関して、製作過程からの動画を見せていただき、子どもの創造力から”何だかわからないけど綺麗、作る人も見る人も楽しい絵”が生まれてくる瞬間をご参加いただいたPTA会員の皆さまと実感しながらご紹介いただきました。

また、シンガポールと日本の図工教育の違いについてもお話しいただきました。シンガポールの図工教育は「問うことで子どもの好奇心が刺激される」という前提のもとで行われ、一方、日本の図工教育では「子どもは絵を描いたり、作ることが好きであること」を前提にしているとのことでした。また、シンガポールのアート教育では自画像を描く機会が多く、自分自身を見つめるために行われているのに対し、日本の図工教育では材料に触れることから新しいことを発想することなど、両国の教育の違いをご紹介いただきました。

講演後の質疑応答の中で、図工授業の評価については、創造的なプロセスのもとで行われているかの点を評価しているとのことでした。普段なかなか聞くことのない専科の先生のお話を聞ける貴重な機会となりました。



「第3回チャンギdeカフェ」のご報告 『いつか』のために ～世界初の医療用コロナウィルス検出キットが作成できた背景～



11月2日(木)、チャンギ校AV2ルームにて、井上雅文 氏による講演が行われました。講演では、シンガポールで世界に先駆けて新型コロナウイルスのPCR検査キットの量産化に成功した背景に加えて、どのような経緯やチームとしての活動があったのかをご紹介します。加えて子育てという観点でこれらを振り返った時に親、先生方に伝えたいことは『褒める』ことの重要性和、海外在住48年の経験から見る国際化・日本人など様々な観点とともに話しいただきました。

背景の部分では、いち早い検査キットの量産化と武漢市への支援の実現は、一朝一夕で行われたものではなく、政府方針から2003年以降あらゆるすべてのウィルス検出キットの開発に取組み、チームとして経験や診断と治療の両輪の元でのノウハウの蓄積、これらを総合して日々の体制が整っていたことなどがあったそうです。加えてご紹介をいただいたのが中国にある言葉「剛剛好(Right place, Right people, Right time)」を引用し、すべての関係者の日々の研鑽や努力の賜物がこのような成果につながったとのことでした。

今回、井上先生の貴重な経験を交えながら、さまざまなことをご説明いただき、質疑応答も行われ、とても貴重な時間を過ごすことが出来ました。



記念品ピューターの熨斗掛け作業

GA委員会では、毎年チャンギ校の記念品となるピューター(※2)に、熨斗を掛ける作業を行っています。転出者の方には「ありがとう」。卒業生には「卒業記念品」と熨斗を分けていて、転出時や卒業時にお渡ししています。

(※2 ピューター…マレーシアの伝統工芸品で、毎年マレーシアから国境を超えて、発注と輸入をしています。)



* 転出者の方には、転出届と引き換えにピューターをお渡しをしていますので、早めに転出届の提出をお願いします。

四役・各委員会よりご報告



四役・各委員会では1学期および2学期に下記の活動を推進してまいりました。PTA 会員皆様のご支援にあらためて感謝申し上げます。

四役

1学期活動報告

- ・選挙管理委員会の委員数の削減
- ・お弁当業者の契約、販売の現金化
- ・写真業者の契約/撮影依頼
- ・PTA役員へのリマインド配信の設定
- ・各委員会/6年生ボランティアの補佐等
- ・年次総会の準備/開催
- ・PTA会費集計
- ・PTA役員/委員の交通費支給上限額の引き上げ
- ・PTA役員/委員が参加する定例会の回数削減

2学期活動報告

- ・各委員会/6年生ボランティア/PTA選挙の補佐等
- ・PTA役員/委員用PCの購入/運用開始
- ・PTA会員アンケート実施

選挙管理委員会

1学期活動報告

- ・PTA委員選出の準備及び実施
- ・2学期に行う選挙の準備

2学期活動報告

- ・立候補兼調査フォーム作成
及び依頼/集計作業など
- ・立候補者選抜会の準備及び実施
- ・令和6年度四役/各委員長/副委員長/アルバム委員選挙の準備及び実施
- ・選挙投票フォームの開票・集計

アルバム委員会

1学期活動報告

- ・第1.2回業者撮影
- ・委員によるスナップ撮影
- ・写真選定及びページ作成
- ・アルバムの業者選定/契約
- ・撮影内容の検討/決定
- ・アルバムのデザイン/レイアウト決め
- ・購入アンケート実施/集計

2学期活動報告

- ・第3回業者撮影
- ・委員によるスナップ撮影
- ・写真選定及びページ作成
- ・アルバム代金の集金/支払い
- ・校正作業
- ・購入数確定

GA委員会

1学期活動報告

- ・総会のGoogleフォーム作成/集計
- ・PTA会費集計補佐
- ・コンピューターの契約/発注/検品
- ・PTAだよりVo.1の発行
- ・PTA事務機器・設備の管理
(老朽化設備入替え・ルーター購入及び設置等)
- ・第1回チャンギDEカフェの企画/運営

2学期活動報告

- ・PTAだよりVo.2の発行
- ・PTA室の清掃
- ・PTAパソコン管理
- ・コンピューター熨斗がけ
- ・第2回チャンギDEカフェの企画/運営
- ・第3回チャンギDEカフェの企画/運営